

2022 年度 事業報告

学校法人福岡建設専門学校

【1】学校運営

1. 概況

新型コロナウイルス感染症が落ち着いた状況の中、2022 年度入学式を 3 年ぶりに開催しました。

オミクロン株により再び感染拡大があり、コロナに感染した学生には、ハイブリッド授業で対応しましたが、年度後半は落ち着きを取り戻しました。

また、創立 80 周年を記念して 10 月 8 日にホテルニューオータニ博多におきまして、建築家で本校顧問の隈研吾先生に「未来をつくる建築」と題して特別講演を盛大に開催しました。

2022 年度卒業式も 4 年ぶりにソラリア西鉄ホテルにおきまして開催することができ、卒業式後には、理事長のご紹介で東京芸術大学大学院を修了されたピアニストの方に記念コンサートをしていただきました。

教務運営につきましては、CAD 演習、測量実習といった実習、演習科目も対面授業を再開するなど、当初の事業計画通りに授業を実施し、通常の学校生活を取り戻しつつありました。

また、現場見学会では、株式会社松本組様、前田道路株式会社様、麻生コンクリート工業株式会社様のご協力により、対面形式で年間 4 回実施することができました。

就職状況につきましては、例年通りコラボレーターズ企業説明会を 2022 年 4 月、12 月に 2 回実施し、合計 10 名の学生がコラボレーターズ企業に就職内定することができ、2022 年度も就職内定率 100%を継続することができました。

学生募集につきましては、事務職員の退職などにより高校訪問やホームページの更新作業などの広報活動が停滞し、外的要因として 18 歳人口の減少に伴う大学の入学困い込み強化の影響により昨年度同様に入学者数が減少する結果となりました。

なお、2022 年度のオープンキャンパスはすべて対面形式で開催し、コラボレーターズ企業へ就職した卒業生にも運営のご協力をいただき、参加者数は一昨年度並みに回復し、中でも次年度の学生募集につながる高校 2 年生の参加者が増加しましたので、今後、入学につながるよう高校訪問など継続的にアプローチしていきます。

2. 会議の開催・学校行事等

(1) 役員会

2022 年度は奇数月を三役会、偶数月は理事会を開催しました。なお、開催日程は下記の通りとなっています。

- 理事会（5回）：2022年6月10日（総会）、8月19日、10月21日、
12月16日（忘年会）、
2023年2月17日
- 三役会（6回）：2022年5月27日、7月22日、9月16日、11月18日
2023年1月20日、3月20日

(2) 学校行事日程

2022 年度は学校創立 80 周年記念事業として、建築家隈研吾先生の記念講演会を 10 月 8 日ホテルニューオータニ博多で開催しましたほか、学校行事は下記の通り実施しました。

- 2022 年 4 月 7 日 入学式（ホテルオークラ福岡）
- 4 月 11 日 前期授業開始
- 4 月 20 日・27 日 第 1 回コラボレーターズ企業説明会
- 5 月 18 日 現場見学会 1 回目（㈱松本組ご協力）
- 7 月 20 日 現場見学会 2 回目（九州国立博物館）
- 8 月 3 日～10 日 前期試験
- 8 月 4 日・5 日 2022 年度前期シラバス・カリキュラム検証会議
- 10 月 1 日 後期授業開始
- 10 月 8 日 創立 80 周年記念講演（建築家隈研吾先生）
- 11 月 16 日 現場見学会 3 回目（㈱松本組ご協力）
- 11 月 30 日・12 月 7 日 第 2 回コラボレーターズ企業説明会
- 2023 年 1 月 18 日 現場見学会 4 回目（麻生ソクリト工業㈱、前田道路㈱ご協力）
- 2 月 4 日～10 日 後期試験
- 2 月 7 日・8 日 2022 年度後期シラバス・カリキュラム検証会議
- 2 月 18 日 1 年生保護者懇談会
- 3 月 10 日 卒業式（ソラリア西鉄ホテル）
記念コンサート（ピアニスト・三好朝香氏）

【2】教務運営報告

1. 教務体制について

常勤教員の減少により、時間割編成や科目担当割、学校行事の運営、学生指導（生活・進路）などのクラス担任の対応に苦慮しました。また、建築科昼間2年の担任およびパソコン基礎、ビジネス講座の科目を担当していました事務長が3月末で退職することとなり、教員の補充が必要となり、新年度より常勤教員1名、嘱託教員1名を採用することとなりました。

2. 学生の資格受験状況

2級土木施工管理技術検定試験、2級建築施工管理技術検定試験とも土木科昼間2年、建築科昼間2年、建築科夜間2年全員が受験し、合格率は昨年度を若干上回ることができました。

なお、2022年度の合格状況については下記の通りとなっています。

2022年(令和4年)資格試験結果

	土木科昼間	建築科昼間	建築科夜間	合計	全国平均	昨年度実績
2級土木施工管理技士(学科試験)	75.0%			75.0%	前期(63.4%)	84.6%
	(13/16)			(13/16)	後期(62.2%)	(22/26)
2級建築施工管理技士(学科試験)		55.6%	75.0%	60.0%	46.6%	59.3%
		(15/27)	(6/8)	(21/35)		(51/86)

2級管工事施工管理技士(学科試験)	100.0%			100.0%	56.6%	100.0%
	(3/3)			(3/3)		(1/1)
積算士補		60.0%	88.9%	67.6%	-	61.4%
		(15/25)	(8/9)	(23/34)		(51/83)
CAD利用技術者(基礎)	50.0%				-	53.8%
	(10/20)					(14/26)
建築CAD検定2級		48.0%	55.6%	50.0%	57.9%	61.5%
		(12/25)	(5/9)	(17/34)		(48/78)

3. 各学科報告

(1) 土木科昼間

■学生状況について

土木科昼間1年：総数 18 名（進級者 18 名）

土木科昼間2年：総数 23 名（卒業生 20 名、退学者 3 名）

1 年生については、若干名補習をする学生がいましたが、全員が進級することができました。

2 年生については、3 名が進路変更等で退学しました。残り 20 名は卒業し就職希望者全員が就職することができました。

■資格取得について

2 級土木施工管理技術検定 第一次検定(学科試験)の合格率は 75.0%(昨年度 84.6%)と大幅に落ちました。学生の意識が向上するような指導を心がけていきます。

今後は合格率 100%を目指して取り組んでまいります。

その他の検定試験結果については、2 級管工事施工管理技術検定 第一次検定(学科試験)の合格率は 100%(3/3)（昨年度 100%(1/1)）、CAD 利用技術者（基礎）の合格率は 50.0%(10/20)（昨年度 53.8%(14/26)）となり例年並みでした。

(2) 建築科昼間

■学生状況について

建築科昼間1年：総数 31 名（進級者 29 名、退学者 2 名）

建築科昼間2年：総数 28 名（卒業生 28 名）

1 年生については、前期末に体調不良および進路変更（服飾関係への就職）により 2 名の退学者以外の者は、出席、成績ともに特に問題もなく進級しました。

2 年生については、出席、成績が芳しくない学生もいましたが、最終的に 28 名全員が卒業し、就職希望者全員が就職内定することができました。

■資格取得について

2 級建築施工管理技術検定（学科試験）の合格率は 55.6%（昨年度 53.1%）と一昨年から改善傾向に向かっており、今後も合格率 100%を目指して取り組んでいきます。

その他の検定試験結果については、積算士補試験の合格率は 60.0%（昨年度 50.8%）、建築 CAD 検定試験の合格率は 48.0%（昨年度 66.1%）となりました。

(3) 建築科夜間

■学生状況について

建築科1年：総数 13 名（進級者 13 名）

建築科2年：総数 10 名（卒業生 10 名）

本年度は、1 年生、2 年生とも、成績、出席ともに特に問題もなく、全員進級および卒業しました。また、2 年生も就職希望者全員が就職内定しました。

■資格取得について

2級建築施工管理技術検定については、合格率 75.0%（昨年度 77.3%）と、全国平均 46.6%と比較して昨年に引き続き、高い合格率となりました。

その他の検定試験結果については、積算士補試験の合格率は 88.9%（昨年度 95.0%）、建築 CAD 検定については、合格率 55.6%（昨年度 47.4%）となりました。

【3】学生募集状況報告

1. 入学者推移

年度	土木科昼間	建築科昼間	建築科夜間	合計
2016	25	69	32	126
2017	22	65	29	116
2018	32	70	32	134
2019	25	58	18	101
2020	26	68	24	118
2021	24	33	12	69
2022	18	31	13	62
2023	16	29	11	56

2. 入学試験実施報告

2023年4月入学者数の状況は、昨年度と比較し、全体で6名の減少になりました。

（土木科昼間 -2名・建築科昼間 -2名・建築科夜間 -2名）

入学者減少の主な要因は、学生募集担当者の退職に伴い、高校訪問やホームページの更新作業等の広報・募集活動が停滞していたことが一因と思われます。また、外的要因として、18歳人口の減少に伴い大学の入学者の困り込みにより2月・3月の受験者が減少（昨年度比-6名）しています。この傾向は、多くの専門学校でも志願者の減少が確認されており、建設系の分野においても同様の傾向が見られます。また、建築科夜間を中心に、新型コロナウイルス感染症の影響で、経済状況が悪化したことも要因となり昨年度より社会人（高校既卒者）の入学者が減少（昨年度比-5名）したことが考えられます。

3. オープンキャンパス実施報告

12回のオープンキャンパスをすべて対面形式で実施し、参加動員数は97名（昨年度78名）で、そのうち、高校2年生の参加者が20名（昨年度比+11名）となっており、次年度につながる動員状況となりました。新年度に向けて、入学につながるよう早期に高校訪問等の広報・募集活動によりアプローチを図っていきます。

【4】学生就職内定状況報告

1. 学生就職内定状況

2022 年度は新型コロナウイルス感染症の影響がまだ残る状況ではございましたが、前年度より就職活動の制限が緩和され、土木科昼間 15 名（昨年度 20 名）、建築科昼間 25 名（昨年度 57 名）、建築科夜間 4 名（昨年度 6 名）の合計 44 名の就職希望者全員が内定しました。うち、コラボレーターズ企業には、土木科昼間求人数 17 名に対し 6 名、建築科昼間求人数 11 名に対し 4 名が内定することができました。

2. 2022 年度求人状況

求人総数は 425 社（昨年度 372 社）に比べ 53 社の増加となりました。求人の内訳は、土木関連の求人が 191 社（昨年度 190 社：1 社増）、建築関連の求人が 258 社（昨年度 239 社：19 社増）です。新型コロナウイルス感染症の影響も落ち着き、求人数は増加傾向にあります。